

横須賀・三浦地域を中心に「さくらネット」が始動します！

医療・介護提供の更なる質の向上を図ります

2024年08月27日

記者発表資料

（県政、横須賀市政記者クラブ、鎌倉市広報メディアセンター同時発表）

このたび横須賀・三浦二次医療圏を中心に、患者の医療・介護情報をデジタル技術を活用して、地域の医療機関等で相互共有するためのネットワークシステム「さくらネット」が稼働を開始します。

1 「さくらネット」の概要等

（1）「さくらネット」の概要

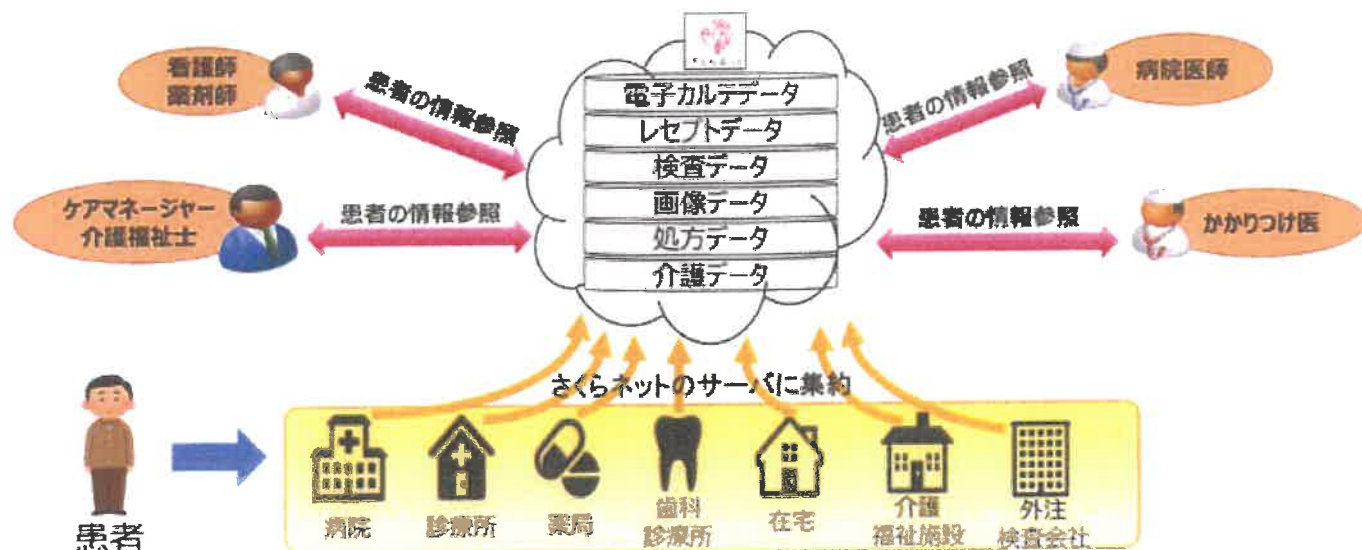
横須賀・三浦二次医療圏（横須賀市・鎌倉市・逗子市・三浦市・葉山町）では、当該地域の病院が中心となり「一般社団法人さくらネット協議会」が設立されました。

「さくらネット」は、同協議会が運営するネットワークシステムで、患者の同意の下、個々の患者の医療・介護情報（過去の診療・手術歴、薬剤アレルギー情報等）を、地域の病院、診療所、薬局、介護施設等の間で、相互に共有するものです。

（2）患者のメリット

例えば他の医療機関で受けた検査のデータや処方薬の情報を参照できるため、重複検査や重複処方、一緒に飲んではいけない薬（併用禁忌薬）の回避等が可能となり、患者の身体的負担・経済的負担の軽減やより安全・安心な医療・介護サービスを受けることが可能になります。

（図）「さくらネット」の仕組み



2 「さくらネット」への患者の参加方法

患者の医療・介護情報を地域の医療機関等で共有するためには、患者本人の同意（「さくらネット」への登録）が必要です。「さくらネット」への登録は、下記の二次元コードから登録が可能です。



3 その他

(1) 県の関わり

県は、こうしたネットワークシステムの構築費用（イニシャルコスト）に支援を行っています。

(2) 県内の他の事例

個々の患者の医療・介護情報を地域の関係施設間で共有する取り組みの県内事例としては、横浜東

部地域を中心とした「サルビアねっと」(<https://www.salvianet.org/>)が令和元年から稼働しています。

参考「さくらネット」参加予定の医療・介護施設数

参加施設区分	参加予定施設数
病院	32
医科診療所	74
歯科診療所	1
薬局	74
訪問看護ステーション	37
居宅支援事業所・介護施設	51
計	269

- 参考資料1 [神奈川県作成資料 \(PDF : 932KB\) \(別ウィンドウで開きます\)](#)
- 参考資料2 [一般社団法人さくらネット協議会作成資料 \(PDF : 2,521KB\) \(別ウィンドウで開きます\)](#)

問合せ先

(県の補助事業について)

神奈川県健康医療局保健医療部医療企画課

課長 市川 電話 045-285-0732

企画グループ 柏原 電話 045-285-0734

(「さくらネット」について)

一般社団法人さくらネット協議会(横須賀共済病院内)

横須賀共済病院 事務次長 神山 電話 046-822-2710(代表) 内線7522

このページに関するお問い合わせ先

健康医療局 保健医療部医療企画課

[健康医療局保健医療部医療企画課へのお問い合わせフォーム](#)

企画グループ



神奈川県

参考資料 1

**横須賀・三浦地域を中心に「さくらネット」が始動します！
—医療・介護提供の更なる質の向上を図ります—**

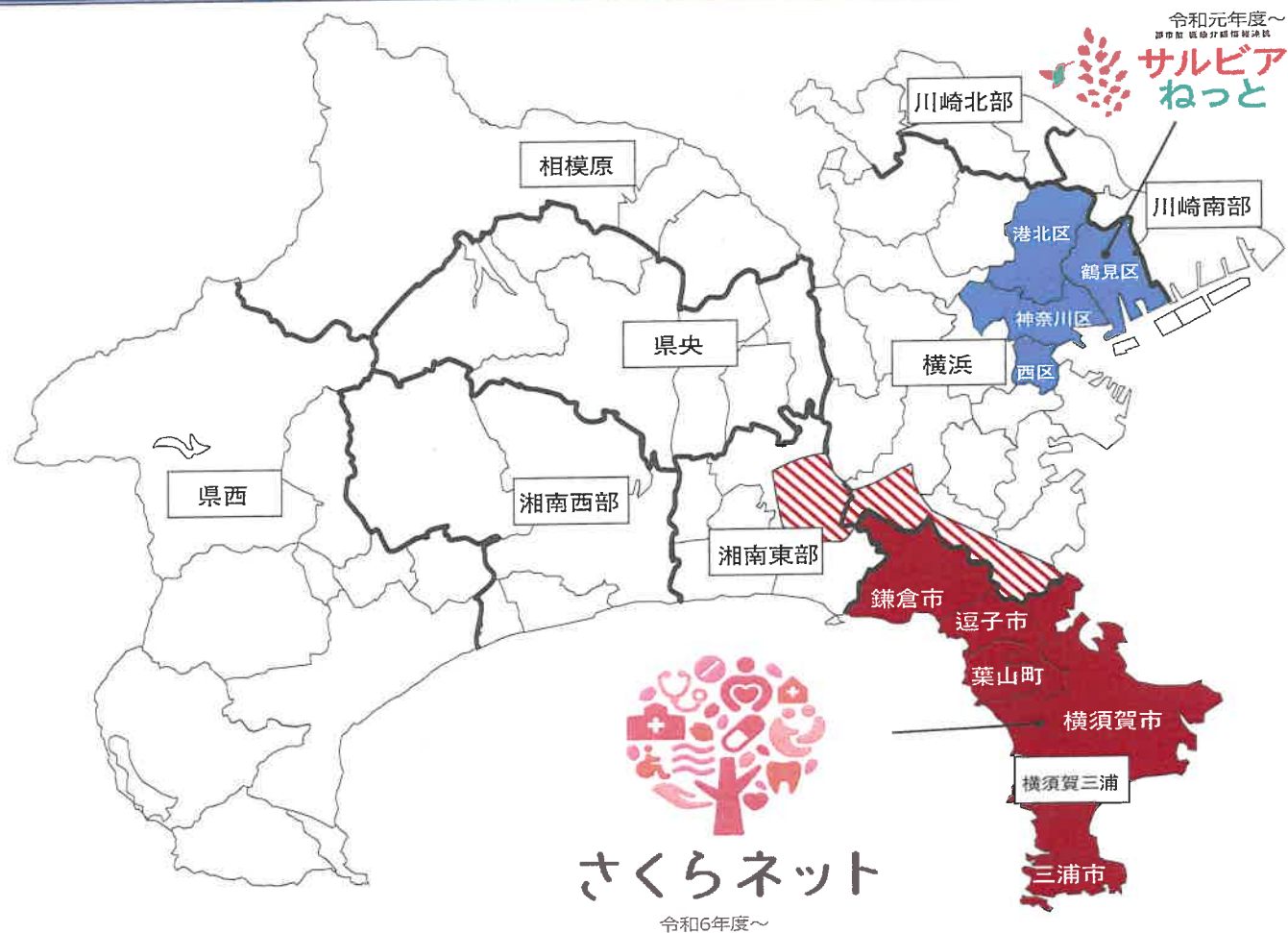
令和6年8月27日

患者の医療・介護情報を、**デジタル技術**を活用して、**地域の医療機関、薬局、介護施設等**の**間で、相互共有**するためのネットワーク



さくらネット

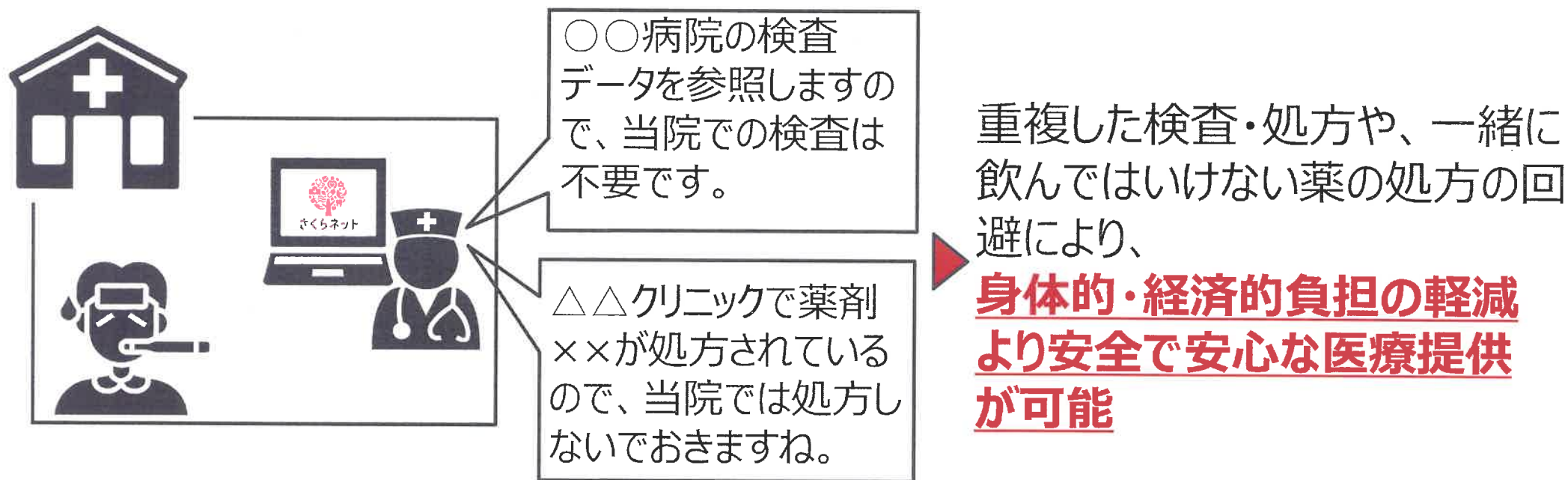
県内の地域医療介護連携ネットワーク構築状況



- 県では、医療DXを進める中で、こうした取り組みを支援しています。
- 「さくらネット」は、令和元年から開始した「サルビアネット」に続いて県内2例目

患者のメリットの一例

さくらネットに登録している患者の情報を医師が参照することで…



患者本人の同意（「さくらネット」への登録）が必要です。
「さくらネット」への積極的な参加をお願いします。



さくらネット

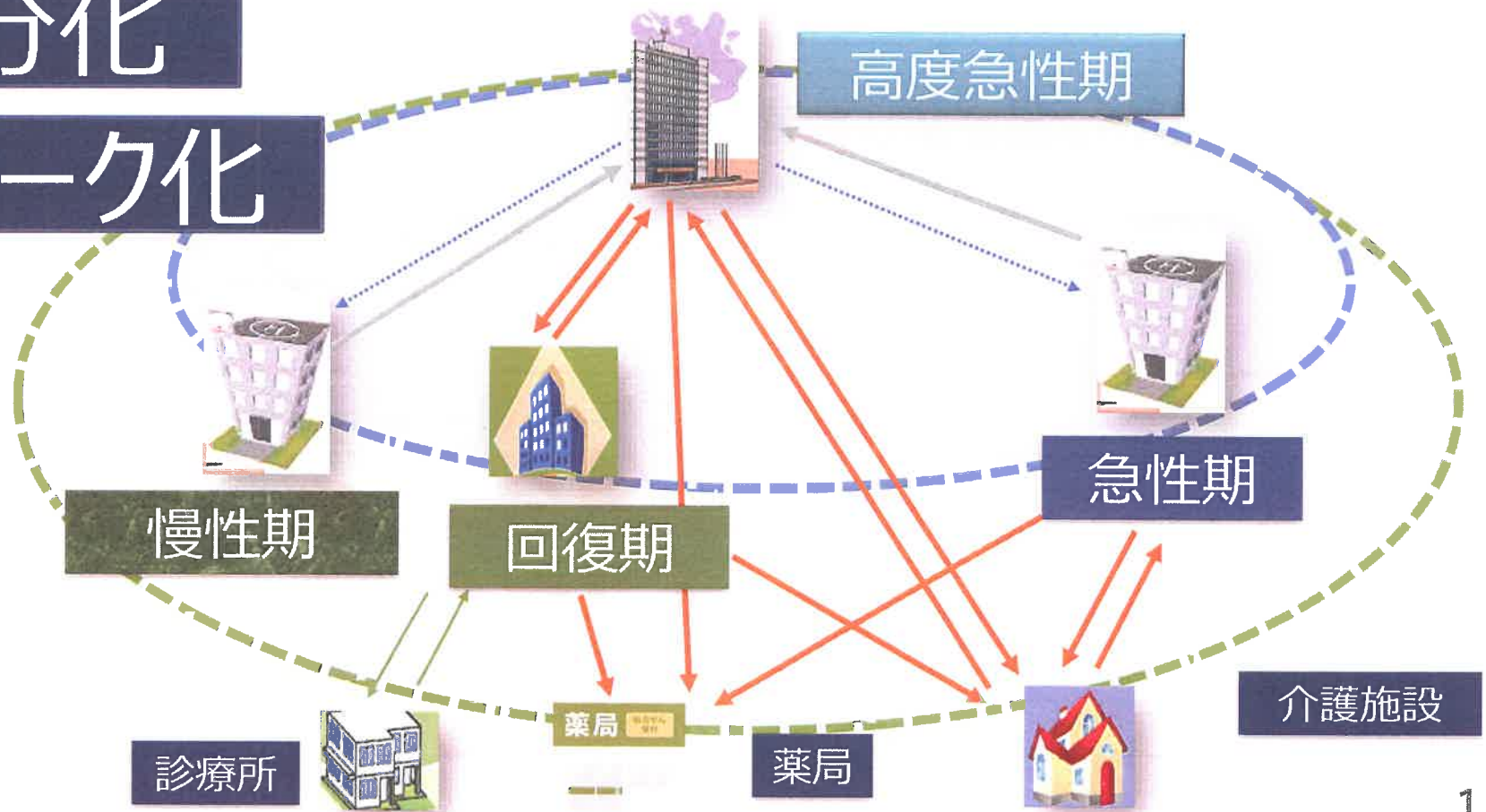
(地域医療介護連携ネットワーク)

一般社団法人 さくらネット協議会
横須賀共済病院・湘南鎌倉総合病院

地域医療構想

機能分化

ネットワーク化



1 病院完結型

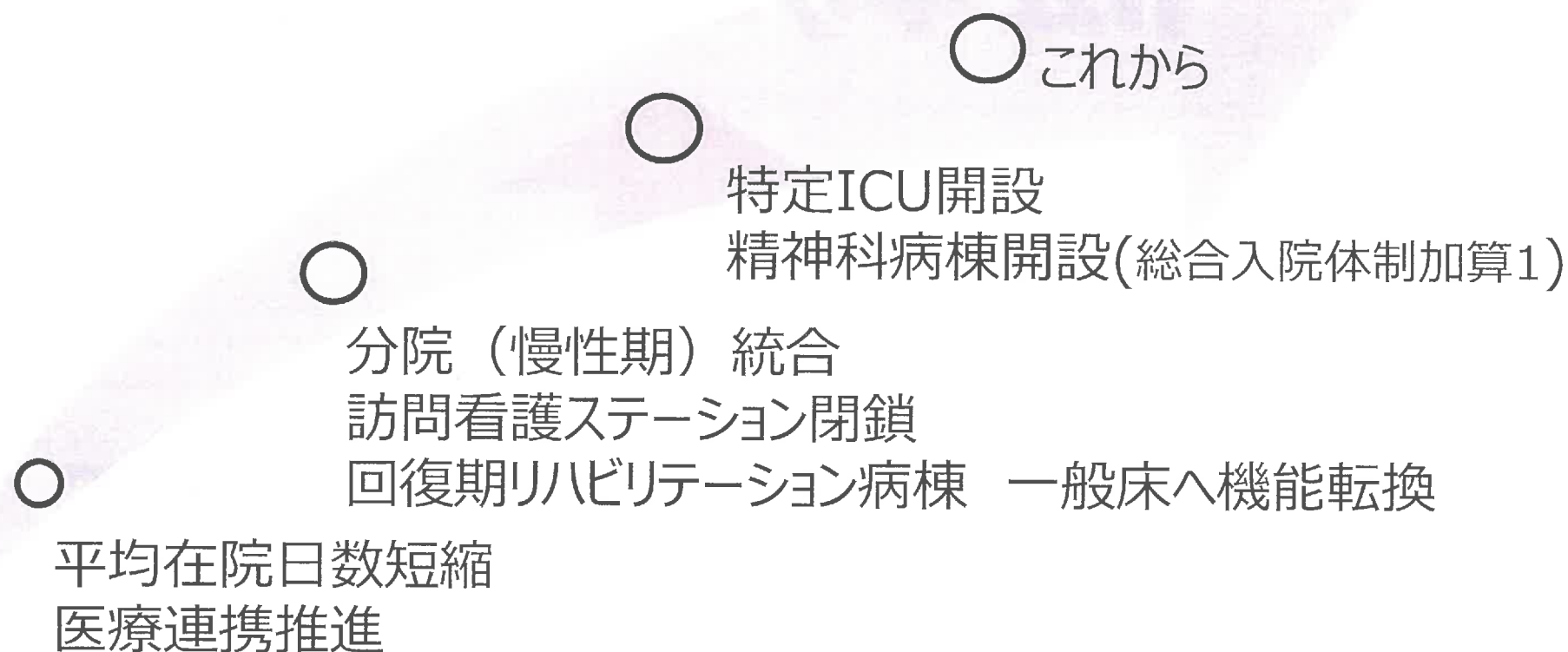
治す医療



地域完結型

地域全体で治し、支える医療

横須賀共済病院の選択と集中 ～高度急性期病院へ～



アライアンス病院～連携協定～の拡大

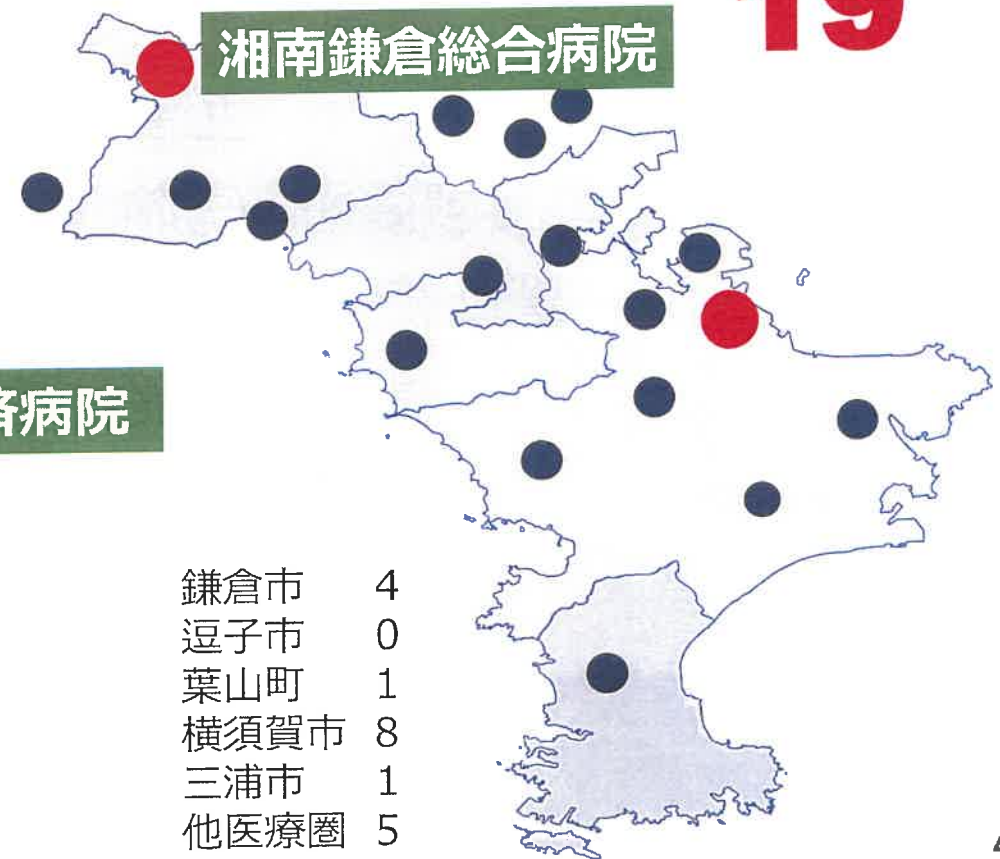
2014

4 病院



2023

19



さくらネット設立のプロセス

2023年 5月 「地域医療ネットワークを推進するための事業化」

について神奈川県から提案

7月 県・三師会・湘南鎌倉総合病院と調整

10月 地域医療介護総合確保基金への予算申請

11月 アライアンス病院会議、地域医療構想講演会で周知

12月 プロポーザル入札、ベンダー選定

2024年 4月 一般社団法人 さくらネット協議会設立

8月 まず横須賀共済病院、湘南鎌倉総合病院に導入

9月 本稼働

さくらネット

地域医療介護連携ネットワーク（EHR）



選定したベンダー

- 各地域での実績



神奈川県鶴見区



高知あんしんネット

高知県全域

- セキュリティ（3省2ガイドライン）



Ministry of Health, Labour and Welfare



経済産業省

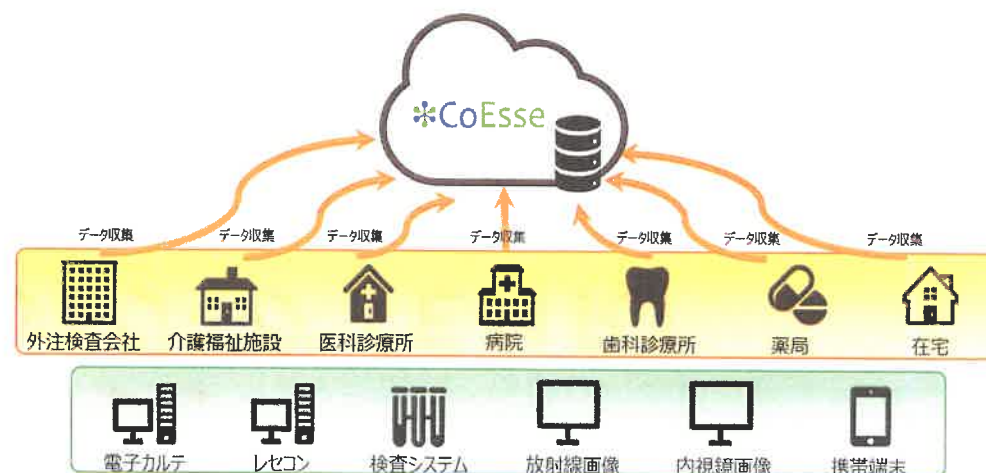
Ministry of Economy, Trade and Industry



総務省

MIC Ministry of Internal Affairs and Communications

- データを名寄せし患者を一元管理
1 IDで管理
- 電子カルテ未導入施設でも使用可能





参加予定 269施設

病院	32
クリニック	75
薬局	74
介護・訪問看護	88

☆ ご協力・連携いただく行政・組織

横須賀市 鎌倉市 逗子市 三浦市 葉山町

医師会

歯科医師会

薬剤師会

介護・訪問看護

よこすか・みうら二次医療圏と周辺
5市、1町、3区にまたがる
「地域医療介護連携ネットワーク」



神奈川県民のみなさまへ



さくらネット

メリットがいっぱいあります！

Point

1

ご自分で病名、服薬、検査、禁忌薬、アレルギーなどわかる

Point

2

検査や処方の重複がない



Point

3

救急搬送されたとき、正確な情報が医療者へ伝わる

Point

4

災害時でも、医療・介護情報を損失する恐れがない

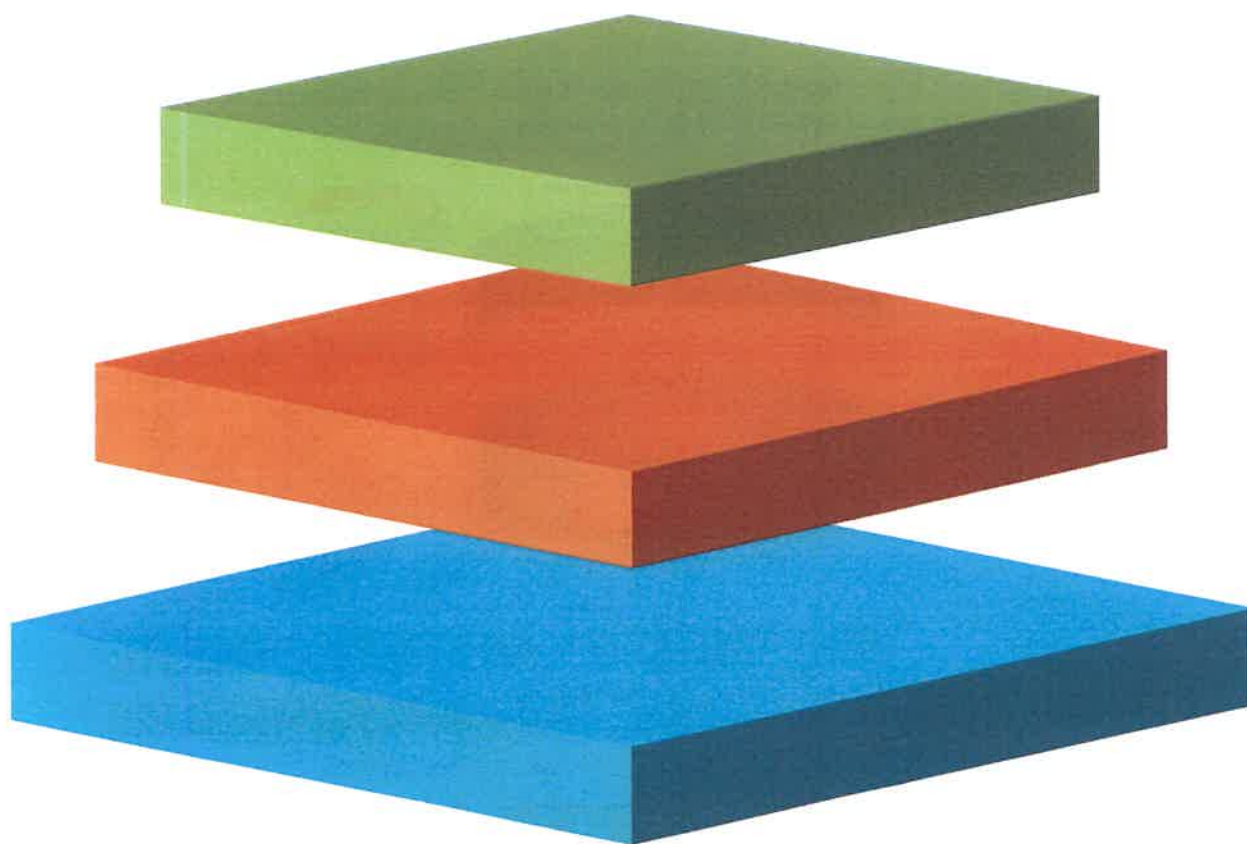
Point

5

厳重にプライバシーの保護がされる

さくらネットの特徴

医療介護情報共有できる仕組みを基盤として、その上に災害時の利用や各種ソリューションの実装を行い、医療介護従事者及び、住民にとってメリットのある仕組みを提供する。



地域連携パス、救急等
⇒ソリューション

災害時への活用
蓄積データの活用

医療介護情報共有基盤
= 社会インフラ

災害時への活用 – 仕組み

診療情報等を参加施設外のクラウド環境（AWS）へ収集する仕組みを実現することにより
災害時の診療支援への活用も可能。



災害時への活用 – 事例



スワンネット

北海道胆振地方

※スワンネット北海道導入地域
北海道胆振東部地震（2018年9月6日）
被災時、IPadでのスワンネット北海道へのアクセス、データ参照



岩手県気仙地域

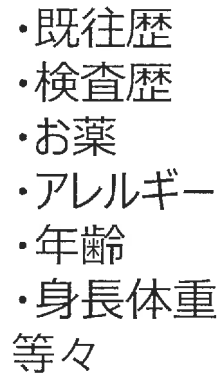
※未来かなえネット導入地域
三陸沖地震（2011年3月9日）
発生後、未来かなえネット構築



高知県

※高知あんしんネット導入地域
南海トラフ巨大地震への対策も重要な目的の一つとして構築を実施。住民へのアピールポイントとなっている。

救急患者受け入れ時に、**患者情報を確認可能。**



- ・他施設の診療情報をさくらネットで確認可能

- ・横須賀共済病院、湘南鎌倉総合病院ともに非常に多い

Colosse MC									
印刷/印刷範囲 1/7/00000000 検索用 ID:CD00000000 〒〒おつて 〇〇〇〇 前川 太郎									
毎月・毎月・毎月 改定済み 掲載予定あり									
毎月一回									
▼ 見出し	記事名	商品名 (販売コメント)	一箱価	日量 /人量	単位	用途	価格 税別	日数 目安	RPCコメント ※
	販売コメント								操作
2017年03月10日	高野町役 北北谷分科	ランソプラゾールOD錠15mg トモエ薬品分庫	1:	1 錠	在庫		14	下痢や嘔吐で、健康と もなにか調剤してくれない	結果
2017年03月09日	新潟デジタリ ニツク	カロナール錠20%	1	1 包			3		
2014年11月18日	ユビキ思所	アムネン アムネン	1	3 包	再評		3		
2014年11月18日	白田酒	ドレーズ錠、 トルヘウス	4	3 錠	再評価		3		
			2	6 カプセル	再評価		3		

みんな登録！イザというときのさくらネット

- ・ **さくらネット**は三浦半島から横浜南部にまたがる、医療情報共有システム
- ・ 診療所、病院の電子カルテ上の重要な診療情報が必要なときに相互閲覧できる
- ・ 突然の急病やケガ、災害などで病院に運ばれた時に、普段の薬や検査結果などが、即座に確認してもらえ、適切な治療につながる
- ・ 病院での各種検査や治療の結果も、診療所で確認でき、普段の健康管理にいかせる
- ・ さくらネットでご自分の情報をイザというときにいかすためには、無料登録が必要
- ・ たった2分で終わる一度の登録で、どの参加医療機関でも利用可に
- ・ 保険証を用意し、ご自分のスマホでQRコードから簡単に登録！
- ・ 高齢者はご家族が登録を代行して！

